

旭川市住宅改修補助金交付要綱別表 1 の市長が定める仕様

令和 7 年 4 月 1 日

旭川市住宅改修補助金交付要綱別表 1 の市長が定める仕様は次のとおりとする。

1 窓の仕様

第 1 表のいずれかの組み合わせに該当する仕様とする。この場合における第 1 表内の「等級」は、第 2 表により定める等級とする。

第 1 表 内窓と外窓の組み合わせ

内窓	外窓
(なし)	等級が A 又は B のもの
等級が G のもの	等級が A から D までのもの
等級が F のもの	等級が A から F までのもの
等級が E のもの	
等級が D のもの	(等級を問わない)
等級が C のもの	
等級が B 又は A のもの	

第2表 窓の等級表

建具の仕様	ガラスの仕様	アルゴンガス等の封入	中空層の厚さ	等級
木製又は樹脂製	Low-E 3層複層ガラス	されている	6mm 以上	A
		されていない	9mm 以上	A
	Low-E 複層ガラス	されている	8mm 以上	B
			4～8mm	C
		されていない	10mm 以上	B
			5～10mm	C
	複層ガラス	問わない	10mm 以上	C
			6～10mm	D
	単板ガラス			G
木と金属の複合材料製建具又は樹脂と金属の複合材料製建具	Low-E 複層ガラス	されている	8mm 以上	B
			4～8mm	D
		されていない	10mm 以上	B
			5～10mm	D
	複層ガラス	問わない	10mm 以上	D
			6～10mm	E
金属製熱遮断構造建具	Low-E 複層ガラス	されている	8mm 以上	C
			4～8mm	D
		されていない	10mm 以上	C
			6～10mm	D
	複層ガラス	問わない	10mm 以上	D
			6～10mm	E
金属製建具	Low-E 複層ガラス	されている	8mm 以上	D
			4～8mm	E
		されていない	10mm 以上	D
			5～10mm	E
	複層ガラス	問わない	10mm 以上	E
			4～10mm	F
	単板ガラス			G

2 ドアの仕様

K2 仕様、D2 仕様及びこれらと同等以上の性能を有する仕様とする。

3 断熱材の仕様

第3表に示す住宅の工法及び断熱改修の工法毎に、第4表から第8表に示す仕様とする。
この場合における各表内の「等級」は、第9表により定める等級とする。

第3表 断熱改修工事における区分表

	充填断熱工法	内断熱工法 内張断熱工法	外断熱工法 外張断熱工法
木造	第4表	第6表	
枠組壁工法	第5表		
鉄骨造	—		
鉄筋コンクリート造	—	第7表	第8表

第4表 木造住宅、充填断熱工法における基準

		断熱材の必要厚さ[mm]				
		A	B	C	D	E
部 位	屋根	225	265	300	330	345
	天井	195	230	260	285	300
	壁	115	135	150	165	175
	外気に直接接する床	180	210	235	260	275
	外気に間接的に接する床	115	135	150	165	175
	基礎	120	140	160	175	185

第5表 枠組壁工法住宅、充填断熱工法における基準

		断熱材の必要厚さ[mm]				
		A	B	C	D	E
部 位	屋根	225	265	300	330	345
	天井	195	230	260	285	300
	壁	125	145	165	180	190
	外気に直接接する床	145	170	190	210	220
	外気に間接的に接する床	110	125	140	155	165
	基礎	120	140	160	175	185

第6表 木造・枠組壁工法・鉄骨造住宅、外張・内張断熱工法における基準

		断熱材の必要厚さ[mm]				
		A	B	C	D	E
部 位	屋根・天井	195	230	260	285	300
	壁	100	120	135	145	155
	外気に直接接する床	130	155	175	190	200
	基礎	120	140	160	175	185

第7表 鉄筋コンクリート造住宅、内断熱工法における基準

		断熱材の必要厚さ[mm]				
		A	B	C	D	E
部 位	屋根・天井	125	145	165	180	190
	壁	80	95	105	115	120
	外気に直接接する床	110	130	145	160	170
	外気に間接的に接する床	75	90	100	110	115
	基礎	60	70	80	85	90

第 8 表 鉄筋コンクリート造住宅、外断熱工法における基準

		断熱材の必要厚さ[mm]				
		A	B	C	D	E
部 位	屋根・天井	105	120	135	150	160
	壁	65	75	85	90	95
	外気に直接接する床	75	90	100	110	115
	基礎	60	70	80	85	90

第 9 表 断熱材の等級表

分類	仕様	等級
住宅用グラスウール	10K 以上	D
	16K 以上	C
	24K 以上	B
高性能グラスウール	16K 以上	B
	40K 以上	A
吹込み用グラスウール	13K 以上	E
	30K 以上	B
住宅用ロックウール	マット、フェルト、ボード	B
吹込み用ロックウール	25K 以上	D
	65K 以上	B
吹込み用セルローズファイバー	25K 以上	B